

- 1 日時・場所 令和6年10月17日(木) 19時00分から20時30分まで  
小出地区コミュニティセンター大会議室

2 委員の現在数及び出席者数(敬称略)

委員数42名 出席者数28名

(出席者) 村越安芳、石井義雄、堀江朝昭、布川友義、吉野久雄、大谷みち子、五十嵐清夫、  
齊藤里美、高木英明、宇尾野政徳、会見春雄、相田利光、古知谷勝、三上晃、川  
中陽子、倉持満男、山澤克己、秋津伸一、毛利和夫、城昭江、石井充子、野中良  
幸、菊地萌、佐藤幸子、鈴木裕、古市進一郎、杉山陽一、齋藤賢一

(市より) 小出支所石井亨、市民自治推進課竹井良之、熊澤快

(欠席者) 八幡直樹、村越春夫、大和田穰、川口久雄、米山一己、青木克隼、石綿香、藤本  
恵祐、内田幸男、生川仁、高田有加、西ヶ谷勝久、杉山正明、鄭美佐子、井上寿  
子

3 小出地区まちぢから協議会会長あいさつ

- ・9月10月は行事が重なって大変かと思います。先日駅ピアノが開催され、次は遺跡文化祭になります。皆さんの引き続きのサポートをお願いいたします。

4 議事の経過概要及びその結果

地域担当職員より前回の運営委員会において質問のあった、学区とまちぢから協議会区域の一致しない場所を地図上に図示した資料について説明。図示したものは茅ヶ崎市ホームページにまっぷ de ちがさきという地図情報サービスがあり、そこでも閲覧確認できると説明があった。

また、会長よりまちぢから協議会制度見直し意見シートについて、1件意見があり市に提出する旨が報告された。

(1) 部会以外の団体からの活動報告、お知らせ等

- ・小出地区社会福祉協議会より10月20日(日)皆楽荘において77歳以上対象の敬老祝い会を開催する。食事会のほか相模人形芝居を小田原にある前鳥座に公演いただく予定。現在70名が参加予定。
- ・小出地区青少年育成推進協議会より、11月10日(日)皆楽荘において推進協まつり子ども大会を開催する。会場は例年小出小学校だが、改修工事の関係で皆楽荘全館と駐車場にて開催する。今年は子供たちが主体となって駄菓子屋を運営するなど新たな取り組みもしているので時間があれば覗いてほしい。

(2) 部会の見直しについて

委員より、会長就任時から部会の見直しをするという話があったが先送りになっている。部会は誰でも入って活動できるべき、9部会ある部会をスリム化する必要があるのではないか、各部会のメンバーが同じ人が多いのも懸念されると意見があった。これらを踏まえて見直しの提案をしたい。

→会長より、見直しをするとした理由は小出小150周年という突発的なものに対して事業が終わればなくすとしたこと、コミセンの指定管理契約の関係があったため。また部会によ

ってはまちぢから協議会の名前を出したほうが交渉しやすいということだったが、こちらも検証は必要だと思っている。他の地区が少ないのに小出だけ多すぎるとは感じていない。むしろ活発に活動しているので今後も良さを発揮していくべきと補足があった。

・部会規程に沿って見直しをすればいいのではないかな。部会によっては誰もが参加できるようになっていないところもある。平成30年頃から地域で活動していた団体が部会化したが、行政とタイアップしていける部会が必要。コミセンは誰もができるわけではないので部会ではなく運営委員会に入っていればいいのではないかな。

→当初は市の流れに従って4つの部会を作ったが現在の部会とはまったく違う。

・自治会員なら誰でも部会に参加できるのか。

→自治会員でなくても参加できる。部会活動のアピールが足りなかった、まちぢからの課題でもある。

・今ある部会活動が機能している中で見直しをする必要はあるのか。似たような活動をしている団体部会をまとめるのが見直しではないかな。

→一般の人が入っても活動できない部会もある。それは見直す必要がある。以前あった自治会長部会は抜けた。

・社会福祉部会や子ども育成部会の見直しはどうなったか。

→各部会内で見直しについて協議している。

・コミセン以外は誰でも自由に参加できるという理解でいいか。

→その通り。

### (3) 皆楽荘の倉庫について

皆楽荘の裏にある倉庫について、3部会と皆楽荘で使っているが、倉庫をまちぢから協議会に貸すこととした。環境保全部会を加えた4部会で使うことになった。皆楽荘の職員が鍵を管理しているので開館時間内での出し入れとなること注意してほしいと依頼があった。

### (4) 各部会からの活動報告等

資料等に基づき、各部会より活動報告がなされた。

・コミュニティセンター管理運営委員会より新規事務局員を募集すること、26日午後から27日終日休館となることについて報告があった。

・社会福祉部会よりコミセンまつりで予約型乗り合いバスの愛称募集をして「こいで号」と決まったこと、ふれあいの森から移動支援の協力について申し出があったこと、相州小出七福神巡りを12月22日から開始しスペシャルデーを来年1月7日に実施することについて報告があった。

・子ども育成部会より通学路上の草刈りの実施、小出小学校からの依頼で朝会にて見守りボランティアの紹介をすることになったと報告があった。

・防災部会より11月3日に北陽中学校で地区総合防災訓練を実施することに向けて、市役所や消防、学校や消防団との打ち合わせや、10月24日には現場確認をすることについて報告があった。部会の細則については意見を真摯に受け止めて今後役員等と協議すると報告があった。

・地域活動部会より9月29日に市民集会を開催し、今後部会内で議論していくと報告があった。

・県道七曲り整備部会よりメンバーが4人で、防災に強い道路網の確立に向けて活動しているが、すぐに何か変わるわけではないので一つ一つ丁寧に進めていくと報告があった。

- ・下寺尾遺跡部会より、下寺尾遺跡保存活用連絡会に出席し市民集会でも依頼した史跡の整備計画を早急に作成・提示の依頼をしたこと、10月27日下寺尾遺跡文化祭を開催するにあたり遺跡がどこにあるかわかりにくいとの意見があったため資料を添付配布したと報告があった。
- ・環境保全部会より直近の不法投棄の情報について、雑草対処のために除草剤の散布を実験的に行っていることについて、広報の発行を予定していることについて報告があった。
- ・広報部会より10月4日・5日に開催した駅ピアノに延べ350人参加してもらい無事終了したこと、今後は広報活動について取り組んでいくと報告があった。

#### 活動報告について質疑

- ・選挙前日のコミセン閉館は何時か。  
→13:00
- ・社会福祉部会の福祉出前サービスは特定事業にて実施するのか。  
→自治会支援金で実施したいと考えている。
- ・社会福祉部会の移動支援協力申し出をしてきた「ふれあいの森」はどんな団体か。  
→福祉施設で利用者の朝夕の送迎時間以外の日中空いている時間での協力となる。
- ・防災部会の防災訓練について、会場が今までの小出小学校から北陽中学校になった理由は。  
→避難所は小出小学校だけではないので北陽中の状況も把握しておく必要がある。小出小学校の時とは炊き出し訓練、救出訓練、水タンク搬送訓練が追加になっている。  
→自治会回覧された内容は今までの内容しか記載がないので、増えたのであればホームページ等に掲載してしっかり周知してほしい。防災部会で今後詰める内容もしっかり発信してほしい。
- ・防災部会の小出全図について前回の運営委員会でゼンリン社との協議記録について質問したが、回答となる資料はないのか。  
→8月25日開催の防災部会で示している。
- ・実際に災害が発生した時は近いほうに避難すると思うので、2校同時にできればより一層効果的な訓練になるのではないか。  
→訓練資材には限りがあるので2校同時開催は難しいと考える。現状では両校を隔年で会場とすることで、それぞれの資材確認や場所の確認ができればと思う。
- ・避難所が遠方になってしまう方たちに対して自転車での参加を可能としているのは疑問に感じる。実際の避難を想定すべきではないか。  
→現実として毎回自転車やバイク、車で来る方がいる状況。今後訓練内容を分けるなど、防災対策課と協議していきたい。
- ・災害時にテントはどれくらいの人を収容できるのか。近年の災害時の避難所の様子を見ると相当のものを準備しなければいけないのではないかと感じる。  
→防災対策課に確認します。
- ・環境保全部会の除草剤の件で、散布したところの立ち入りできないようにするなどの安全対策や表記はあるのか。  
→区切りをして除草剤散布したことを表記している。基本的に道路沿いには散布していない。

#### 5 閉会